令和5年度（公財）愛媛県教育会活動方針並びに事業計画

1 活動方針

愛媛県教育会は、昭和 41 年に設立以来、半世紀にわたって本県の教育文化・福祉の向上に努めるとともに、平和で民主的な国家・社会の形成に尽力してきた。平成 25 年 1 月 8 日に「公益財団法人愛媛県教育会」として再出発して 10 年余りを経過した。この間、事業や財務管理のあり方について関係機関の指導を仰ぎながら、関連法規を踏まえ、試行錯誤しつつ公益法人としての基盤を整えてきた。

今後も、会員に限らず、広く公共の利益にかなう事業展開をより一層充実していく必要がある。県組織と 18 地区教育会との意思疎通を円滑にし、行政をはじめとした関係機関・団体との連携・協働を深め、公益事業の充実・強化を目指したい。

本会の主要な公益目的事業は、

〇教職員の教育研究や研修及び学術文化の振興

〇児童・生徒の学びの保障及び県民の生涯学習の支援

〇学校・家庭・地域社会と連携・協働して行う心の交流事業の実施

である。これらの事業の確実な実施により、次代を担う子どもたちが健やかに成長するよう、社会総がかりで取り組む教育を推進する中核としての役割を果たしたい。

16 年目を迎える「えひめ教育の日」関連事業は、今までの取組を基盤に県下に「教育の日・教育月間」の意義を普及し、更なる充実・啓発に努めてまいりたい。また、子どもたちの学習支援や地域ボランティア、県民の教養を高める活動等の公益事業を一層積極的に展開することを方針とする。

事業年度	自	令和５年４月　１日	法人コード	A012144
	至	令和６年３月 31 日	法人名	公益財団法人 愛媛県教育会

2 事業の一覧

（1）公益目的事業

事業番号	事　業　の　内　容	
公 1	教育研究、研修及び学術文化に寄与する施設貸出事業	
公 2	教育・文化の振興、発展に寄与する各種研究調査・資料収集及びその成果の編集出版事業	
公 3	教育研究、研修及び学術文化の振興に寄与する支援事業	
公 4	家庭・地域社会の健全な発展を目的とする事業	

（2）収益事業

事業番号	事　業　の　内　容	
収 1	愛媛文教会館における公益目的事業以外の施設の貸与、宿泊等に関する事業	
収 2	調査出版事業（愛媛県学事職員録）	

（3）その他事業（相互扶助等事業）

事業番号	事　業　の　内　容	
他 1	会員の福利厚生、相互扶助事業	

3　事業計画

	事　業　名	年月日	事　業　内　容
公益目的事業	1　施設貸出事業 愛媛県教育会直営の愛媛文教会館の施設を児童生徒や教職員、教育団体等の研究、研修会等に提供することによって、愛媛の教育の充実を図り、教育研究、研修及び学術文化の振興に寄与する。		
	○　会議室貸付事業	年　間	◆　会議室貸付 ◦ 児童生徒の学力向上や健全育成、教職員の資質・能力の向上、家庭教育の充実 ◦ 県民の生きがいづくりのための文化活動の推進 （趣味講座、カルチャー教室等）
	○　宿泊施設活用事業	年　間	◆　宿泊事業 ◦ 児童生徒の教育活動、教職員研修等の充実 （学習・スポーツ合宿、体験学習等）
	2　編集出版事業 教育関係団体と連携を強め、愛媛の教育や県下の小中学校で使用する教材や資料を編集（出版）することによって、児童生徒の学習活動や学校の教育活動が円滑に実施でき、学力の向上を図るとともに、教職員の資質向上を目指す。また、俳句等の募集をして優秀作品を顕彰し、作成者の制作意欲や技術の向上を図り、その成果を編集し公表することによって、愛媛の教育・文化の充実とその振興を図る。		
	○　教育・文化の振興	年　間	◆　機関誌（文教月報）の発行 ◦ 年間 11 回編集・発行（8･9 月は合併号） ◦ 発行部数　各号 13,200 部
		年　間	◆　優秀作品顕彰 ◦ 俳句募集及び表彰（月報 2 月号で発表） ・ 一般の部・ジュニアの部　・ 選者　各部 2 名 ・ 入賞者　賞状と賞品を贈呈 ◦ 短歌・川柳・自由律俳句の募集（継続するか検討に入る）
	○　学習資料の編集出版事業	年　間	◆　学習資料の編集（出版） ◦ 学習資料の改善と採択の充実 ◦ 図書出版の開発と活用 ◦ 関係機関・団体との連携強化 ◦ 著作権処理の適切な実施
	3　教育支援事業 教育団体等が開催する研究大会・研修会等を支援することや教育・学術文化に関する文献資料を収集、閲覧等を行うことによって、愛媛の教育の充実を図り、教育研究、研修及び学術文化の振興に寄与する。		
	○　教育研究・研修支援事業	8 月	◆　教育研究・研修支援 ◦ 組織研修事業 ・ 第 74 回日本連合教育会研究大会山口大会への参加 （現職・OB 教員等の参加研修）

	事　業　名	年月日	事　業　内　容
公益目的事業		年 間	◦ 研究大会への助成 （四国大会・中四国大会・全国大会への助成支援） ・ 四国国語教育研究大会愛媛大会（令和5年 11 月） ・ 中国・四国音楽教育研究大会（令和5年 11 月） ・ 全国英語教育研究大会（令和 5 年 11 月） ・ 中国・四国地区へき地教育研究大会愛媛大会 （令和5年 11 月）
	○ 団体助成事業	年 間	◆ 団体助成 ◦ 支援団体 ・ 愛媛県教育研究協議会 ・ 教科等委員会(教育研究・研修) ・ 愛媛県小中学校長会　・ 愛媛県小中学校教頭会 ・ 愛媛県公立小中学校事務長会 ・「えひめ教育の日」推進会議 ・ 無人島チャレンジ実行委員会(御五神島無人島体験事業) ・ 坊っちゃん劇場子ども舞台芸術体験サポートシステム後援会 ・ 愛媛県自転車文化推進協会 ・ 子ども子育て応援基金 ・ 各地区教育会への委託実施事業 （文化財めぐり、囲碁大会、川柳教室、課題学習補助活動等）
	○学術文化支援事業	年 間	◆ 学術文化支援 ◦ 文教画廊展 ・「えひめ教育の日」関連写真 ・ へき地児童生徒作品展 ・ 俳句等優秀作品展　・ 会員作品展　等 ◦ 俳句ポストの設置、俳句募集 ◦ 教育及び学術文化資料収集事業 ・ 各種資料・図書・会誌等の収集・展示・貸出し
	4　地域振興事業 県民総ぐるみで地域の教育力を向上させるために、県下の様々な事業を実施し、学校、家庭、地域社会の健全な発展を目指す。		
	○ 教育力向上事業	年 間 10 月 11 月 年 間	◆「えひめ教育の日」関連事業 ◦ 第 16 回「えひめ教育の日」推進大会・推進フェステバル ※ 四国中央市で実施の予定 ◦「えひめ教育月間」 ・「えひめ教育の日」の充実・啓発 ◆ 地域の活性化 ◦ 上記、「団体助成事業」の各地区教育会への委託実施事業において、18 教育会の地域の特色を生かして ・ 文化財めぐり ・囲碁大会 ・ボランティア活動 ・ 児童生徒の学習支援 ・環境美化活動 などを実施 ◦ 地区教育会研修会の実施 ・ 18 地区教育会 18 会場で講演会・研修会等の実施 （現職・OB 教職員、PTA、一般県民参加）

	事　業　名	年月日	事　業　内　容
公益目的事業	○ 教育相談事業	年 間	◆ ふれあい相談 ◦ ふれあい電話相談の実施 ・ 会員（OB）による子育て相談、現職教員の悩み相談 児童生徒の学習支援等の悩み相談を実施 ◦ ふれあい電話相談パンフレットの配布等による啓発
収益事業	**5 会館営業事業** 公益目的以外で、施設（愛媛文教会館）を効率的に利用する等の理由から、施設の貸し付けを行い、さらなる営業の健全・安定化を目指す。		
	○ 会議室貸付事業 ○ 宿泊事業 ○ 施設貸付事業 ○ 宴会事業	年 間 年 間 年 間 年 間	◆ 会議室貸付・・・・一般企業・教育関係団体理事会 等 ◆ 宿泊事業・・・・・・観光目的宿泊 ・企業関係者宿泊 等 ◆ 教育関係団体等への事務所として施設貸付 ◆ 貸店舗・・・・・・・・会館利用者の食事等のためのレストラン ◦ インターネットによる予約サイトの拡充 ◦ 一般・会員等への PR、外商の強化 ◦ 宿泊・会議・食事等のサービス向上 ◦ 研修パック等、利用しやすいサービスの提供とPR ◦ 施設・設備の適切な維持管理 ◦ 経営の合理化を目指す研修と実践
	6 調査出版事業 教育機関や教育団体をはじめとする社会の要望に応え、県下の教育機関や教育団体、学校等の情報を掲載した「愛媛県教職員関係職員録」や図書の編集出版を目指す。		
	○ 調査出版事業	～6 月 年 間	◆ 「愛媛県教職員関係職員録」の編集・販売促進 ◆ 図書出版の開発と活用
その他事業	**7 会員福利事業** 関係金融機関及び教育関係団体との連携を深め、各事業の推進・拡充を図るとともに、会員の福祉の向上・生活の安定を目指す。		
	○ 福利厚生事業	12 月 年 間	◆ セカンドライフセミナー ◦ 退職後の生活設計等に関するセミナーの実施 ◦ 対象者を退職予定者に限らず、若年者の参加促進 ◆ 積立年金団体扱い取次 ◦ 積立年金の勧誘推進 ・ 9 月 1 日加入（6 月募集）・4 月 1 日加入（12 月募集）
	○ 相互扶助事業	年 間	◆ 会員の慶弔と表彰 ◦ 高齢者慶祝　傘寿・白寿に祝詞・記念品の贈呈 ◦ 物故者に弔電、香典を届け、弔意を表す。 ◦ 教育功労者の表彰